

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和3年10月15日

前期委員会・活動報告の様子から

10月12日(火)のこにこ集会では、前期児童会の活動報告を行いました。児童会長と各委員長が、前期に活動した内容とその反省を、テレビ放送により全校児童に伝えました。後期への申し送りとして、「残飯を減らす活動をおこなってほしい(給食委員会)」「『東部小スイッチ』の『きれいにそうじ』ができるような取組をしてほしい(美化委員会)」などの内容をしっかりと伝えていました。後期委員会は10月18日(月)からスタートします。



本校児童の素晴らしいところの一つとして、委員会活動に熱心に取り組んでいることがあげられます。飼育委員会の動物の世話、保健委員会のアルボース液の補充、放送委員会の昼の放送など、委員会の時間以外に行われている活動が、どの委員会にもあります。子どもたちが皆、学校のため、みんなのためにと、やりがいをもって生き生きと働く姿を、とてもうれしく思っています。



コロナ禍により活躍の場が少なくなっているときですが、いろいろな機会に子どもたちに役割を与え、成長の機会を設けていきたいと考えています。

よいものを観る会

年間に1回は本物の芸術にふれる機会をつくろうと、続けている会です。今年度は、10月6日(水)に愛知県警察音楽隊をお招きしました。

馴染みのある「となりのトトロ」や「鬼滅の刃」の挿入歌なども演奏していただき、子どもたちは手拍子をしたり、身体をゆらりしてリズムをとったりしながら、演奏を楽しんでいました。女性隊員「フレッシュアイリス」によるフロア・ドリル



(演技)では、フラッグやポンポンなどを使った華やかなパフォーマンスを見ることができました。

演奏の合間には、交通事故や不審者から身を守るための話があり、しっかりと学ぶことができました。

教室はまちがうところだ

～10月5日 校長講話より～

学校・教室はまちがうところだとよく言われます。今日は、インターネット上に出ていた楽しいまちがいや答え、笑えるまちがいや答えを紹介しします。みんなに笑ってほしいと思って用意したので、たくさん笑ってください。

(小学生の珍回答を紹介)

こんな、とんでもない間違いを許してもらえるところが教室です。間違いをおそれず、どんどん手を挙げてください。

よく考えているから間違えることもあるのです。そして、カン違いは誰にでもあります。間違えることで、覚えるのです。

最後に、みんなが間違ってもいいなという気持ちになれるように、絵本を読みます。



「教室はまちがうところだ」
作：蒔田晋治
絵：長谷川知子
発行所 子どもの未来社

こんな素敵な子がいます

昼休みがとっくに終わっている時間に、4年生の男の子と外ですれ違いました。こんな時間にどうしたのだろうと思い、「何か、困ってる？」と声をかけました。すると、保健室でけがの手当てをしてもらったことを教えてくれました。話が終わると、「心配してくれて、ありがとうございます」と言って、教室に向かって歩いていきました。



運動会の開催について

延期していた運動会を、11月13日(土)に実施します。コロナ対策として、ご来賓の招待をやめ、保護者の参観について1家庭につき原則1名と制限して実施させていただきます。本来ならば、多くの皆様にご参観いただき、子どもたちに励ましの声をかけていただきたいところではありますが、ご理解いただけますよう、お願いいたします。